



当社の主力製品(建設資材)

○本社所在地：東京都台東区上野7丁目

10番6号

○事業概要：各種合成樹脂成形品(建設資材)の製造、同(産業資材)の販売、各種設備販売

○常時使用する従業員：67名

(2025年12月時点)

○現在の売上高：37億円

(2025年9月期)

○法人番号：2010501001122

○Web：<https://iwakisg.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役
蒲田 哲也

高まるニーズに技術革新でお応えします

創業以来、日本のトップメーカーの信頼と高度なニーズにお応えする製品の生産、供給に努めてまいりました。激動する社会情勢を直視して、ますます高まるニーズに応え常に技術革新への対応をはかり優れた製品を供給することが当社が社会に貢献できる道と考えています。

今後は、成長分野でのシェア拡大を通じて、顧客への供給責務を果たしていく所存でございます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標



2035年の売上高達成に向け、年率平均10.2%程度の成長を目指す計画をしている。

課題

- ・建材部品向けの樹脂成形品の価格競争力と付加価値強化
- ・製造拠点となる工場が第一～三工場に分散していることによる生産が非効率的であり、人的リソースが奪われている
- ・設備の生産能力が当社の生産キャパシティを制限
- ・他工程に人手を要するため、強みであり付加価値創出に起因する検査・梱包に注力しづらい生産体制

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

市場環境に適応すべく、付加価値を生み出せる可能性のある樹脂成形品製造において、建材分野を中心とした成長分野での受注増・売上拡大を狙う。樹脂製品の価格競争激化を背景に、他社との差別化を構築するには、生産能力の増強と需要に応じた可変的な体制構築が欠かせない。

これに対して、設備投資によって拠点が3つに分散している製造拠点(高岡支店)を集約した新工場として開設し、非効率であった生産ラインの抜本的な見直しを行う。

実施体制

- ・自動化技術導入による属人的工程の技術の平準化促進
- ・強みとなっている多品種小ロットでの検査・梱包体制を更に強化する人的リソースの集約
- ・3拠点の工場間移動を削減することで作業効率化を向上させ、労務コストの削減及びリードタイム短縮を図る
- ・生産能力増強による外注作業の内製化
- ・工場を集約することで複数工程への人材配置や体制の変動を容易にし、職人の多能工化及び変動需要への臨機応変な対応力を高める